



独立行政法人地域医療機能推進機構

Tokyo Shinjuku

Medical Center Affiliated Nursing School



東京新宿メディカルセンター附属看護専門学校

やさしさを挑め！ 心に寄り添い、考え、 実践する看護師へ

「人のためになりたい」

そのやさしさが、あなたの未来を動かす。

ここで学ぶのは、心に寄り添い、

考え、行動できる看護の力。

実践を重ねながら、

現場で信頼される看護師を目指します。



教育理念

本校は地域医療、地域包括ケアの担い手として、これからの医療・看護・福祉の向上と地域社会の多様なニーズにこたえ、人々の生活を支えることができる看護実践者を育成することを責務としている。人間に対する理解を深め、尊重する姿勢と誠実で豊かな人間性を養い、専門職業人として自律と成長を目指して学び続ける看護師を育成する。

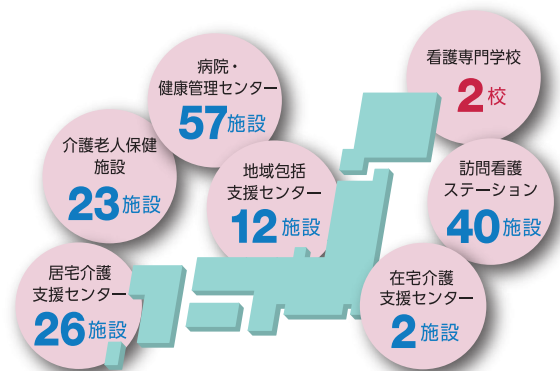
アドミッションポリシー

- 1 人と関わることが好きで、看護師になって働きたいという明確な意志をもつ人
- 2 人を思いやる気持ちを持ち、他者と協調して人間関係を築くことができる人
- 3 他者の意見をよく聞き、自分の思いや考えを自分の言葉で表現できる人
- 4 物事に対し、あきらめることなく、粘り強く取り組むことができる人
- 5 マナーやルールを守り、責任ある行動がとれる人
- 6 基本的な生活習慣が身につけており、心身共に健康管理ができる人

全国に広がる 地域医療の基盤

ジェイコー
JCHO Japan
Community
Healthcare
Organization

地域医療機能推進機構(JCHO)は、全国で病院や介護施設を運営し、地域に必要な医療を支えています。約1万3000人の看護師が活躍し、キャリア形成支援や多様な働き方を支える制度が整っています。本校はJCHOの一員として、現場と直結した実践的な看護教育を行い、地域医療を担う看護師の育成を通して、安心できる医療の未来を支えています。



学校長
関根 信夫
JCHO 東京新宿
メディカルセンター 院長

地域とともに学ぶ、 未来につながる看護の学び

少子・超高齢化が加速する今後の我が国において、看護師は最も必要とされ、そして将来性のある職業と考えられています。本校は、近隣に神楽坂という人気スポットを控え、交通機関の集中する、旧くて新しい活気に溢れる都心の街に所在し、地域基幹病院に隣接するという実習にとっても大きなメリットがあります。『地域が創る病院、病院が創る地域』をモットーとする病院附属の本校で、将来の自己実現を夢見ながら学んでみませんか？

MESSAGE

学生に聞いてみた 本校を選んだ理由

実践力を
つけたいから、
併設病院のある
学校を選んだ

少人数制の
教育

併設病院の先輩看護師たちが病棟の雰囲気や働き方について教えてくれる交流会もあります。



埼玉・千葉からも
アクセス良好

飯田橋はJR・地下鉄が複数路線乗り入れ、千葉・埼玉の主要駅からスムーズに通学できます。



実習先が
そばにある安心感

1クラス約40名の少人数制で丁寧な指導が受けられます。同じ目標に向かって頑張る仲間たちと一緒に毎日楽しい!



実習は、病院まで徒歩わずか60秒。さらに、学校と病院の間で教育連携がしっかり取れているため、安心して成長できる環境です。



充実の
学費サポート

学費が安く、附属病院の奨学金制度も充実しているため学業に専念できています



先生との距離感

困ったことがあっても先生方が温かく親身になって相談のってくださいます。



高い国家試験
合格実績

手厚いサポートと丁寧な指導が受けられます。国家試験は毎年高い合格率を誇っています。



臨床とつながる 実践的な学び



カリキュラム

看護の基本となる「人間の理解」と「生活を支える視点」を学び、科学的根拠に基づいて考え、実践する力を養います。演習を通して臨床判断能力を身につけ、多職種との連携や協働の基礎力を備えた看護専門職者へと成長していきます。

1 年次 人間の理解と看護の基本

病と生きる人の体と生活を学び、看護の考え方と技術の基礎を身につけます。

2 年次 ライフステージに応じた看護

生命の誕生から終末期までの人を理解し、病と看護を学び判断力の基礎を培います。

3 年次 知識・技術の統合と看護の探求

実習や研究を通して看護を考え、多職種と連携し必要な看護を創る力を育みます。

基礎分野

科学的思考の基盤

- 文章表現法 ● 情報 ● 情報通信技術と医療
- 看護物理学

人間と生活、社会の理解

- 心理学 ● 生物学 ● 運動と健康 ● 音楽

基礎分野

人間と生活、社会の理解

- 人間関係論
- 教育学
- 社会学
- 基礎看護英語

基礎分野

科学的思考の基盤

- 哲学

人間と生活、社会の理解

- 応用看護英語

専門基礎分野

人体の構造と機能

- 解剖生理学Ⅰ/人体を構成する細胞と組織循環
- 解剖生理学Ⅱ/人体の形態・生命維持機能
- 解剖生理学Ⅲ/人体の調節機構と生殖
- 生化学 ● 生活行動と形態機能学

疾病の成り立ちと回復の促進

- 病理学 ● 微生物学 ● 治療論Ⅰ/呼吸器、循環器、血液・造血器 ● 治療論Ⅱ/消化管・肝・胆・膵 ● 治療論Ⅲ/脳神経、運動器 ● 治療論Ⅳ/手術療法、化学療法、放射線療法、緩和医療 ● 薬理学 ● 栄養学

健康支援と社会保障制度

- 医療システム

専門基礎分野

疾病の成り立ちと回復の促進

- 治療論Ⅳ/内分泌・代謝、女性生殖器、腎・泌尿器
- 治療論Ⅴ/アレルギー、膠原病、感覚器
- 治療論Ⅵ/リハビリテーション

健康支援と社会保障制度

- 公衆衛生の基礎 ● 社会福祉

専門基礎分野

健康支援と社会保障制度

- 医療倫理
- 公衆衛生と健康支援
- 看護関係法規

専門分野

基礎看護学

- 看護学概論 ● 看護共通基本技術 ● 環境を整える看護技術 ● 身体の清潔を保つ看護技術 ● 栄養と排泄を整える看護技術 ● 身体侵襲を伴う看護技術 ● 生体機能管理技術 ● フィジカルアセスメント ● 基礎看護技術演習 ● 看護過程展開の技術

地域・在宅看護論

- 地域で生活する人々の暮らしと健康

成人看護学

- 成人看護学概論
- 急性期における生命維持を支える看護

老年看護学

- 老年看護学概論

母性看護学

- 母性看護学概論

精神看護学

- 精神看護学概論

臨地実習

- 患者を支える病院・看護を知る実習
- 日常生活を整える看護実習

専門分野

基礎看護学

- 研究方法論

地域・在宅看護論

- 地域・在宅看護概論 ● 地域における健康支援
- 療養者の暮らしを支える看護 ● 在宅看護技術
- 在宅療養をする人の看護過程

成人看護学

- セルフケアの再獲得を支える看護 ● 健康課題と共に生活する人を支える看護 ● 終末期にある人を支える看護 ● 成人期にある人の看護過程

老年看護学

- 高齢者の日常生活を支える看護 ● 治療を受ける高齢者を支える看護 ● 老年期にある人の看護過程

小児看護学

- 小児看護学概論 ● 治療を受ける小児の理解
- 健康課題のある小児の日常生活を支える看護
- 小児の看護過程

母性看護学

- 妊産婦を支える看護 ● 褥婦、新生児、ハイリスクな周産期を支える看護 ● 周産期にある人の看護過程

精神看護学

- 精神に障がいを持つ人の理解
- 精神に障がいを持つ人の日常生活を支える看護
- 精神に障がいを持つ人の看護過程

看護の統合と実践

- 医療安全 ● 臨床判断の基礎

臨地実習

- 健康課題を持つ人を支える看護実習

専門分野

看護の統合と実践

- 看護管理
- 災害看護・国際看護
- 看護研究
- 看護統合演習

臨地実習

- 様々な暮らしの場で生活する人を支える看護実習
- 地域で暮らす療養者を支える看護実習
- 周術期にある人を支える看護実習
- 慢性期にある人を支える看護実習
- 慢性期・終末期にある人を支える看護実習
- 小児の成長・発達を支える看護実習
- 生命の育みを支える看護実習
- その人らしさを支える精神看護実習
- 統合看護実習



実習病院 併設病院があなたの学びと成長を支える

JCHO 東京新宿メディカルセンター

36科の診療科・450床を備える地域の基幹病院として、多くの患者さんを支える医療の中心的存在です。看護師の約6割が本校の卒業生で、実習では心強い先輩たちが学生を見守り、学校と病院が連携した教育が行われています。



ひとりじゃないから 前に進める

担任制

チューター制

少人数制だから、
先生と話しやすく
いつでも相談できる環境です

先生たちは、学習面でも精神面でも丁寧に寄り添ってくれます。専門的な学びに戸惑うときも、疑問はその日のうちに解決。できている部分にも目を向けてくれる指導が、自信と成長につながっています。

学生の良いところ、
できている部分を伝え、
前向きな成長を支えています

学生の良いところを見つけて前向きな成長を支えています。看護はチームで働く仕事。仲間と協力する経験が大きな成長につながります。教員や先輩・後輩との距離が近く、支え合いながら看護師の夢をかなえられる学校です。

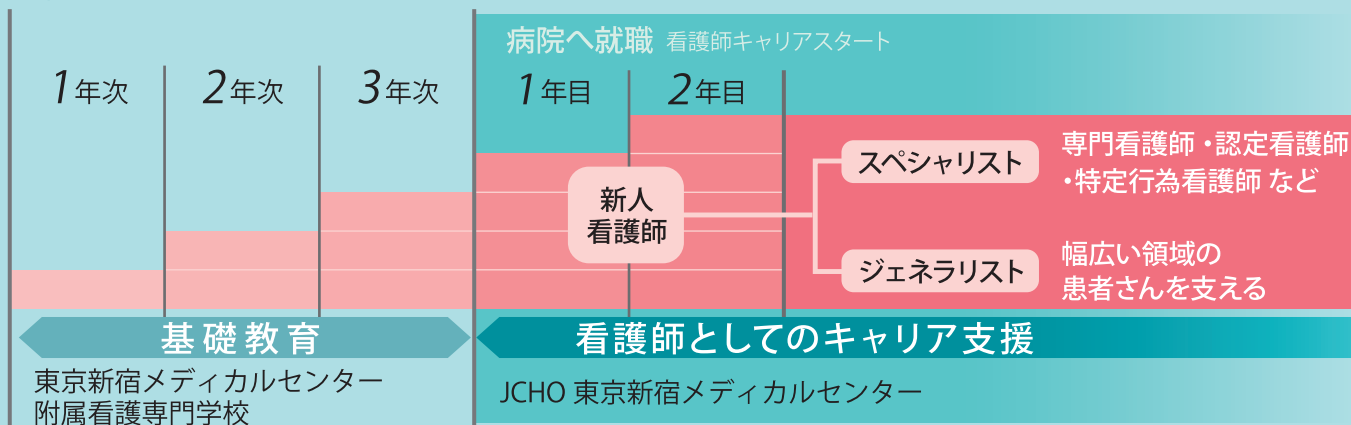
学ぶ・育つ・働く 卒業後も看護師としての キャリアを支援します

JCHOでは、手厚い新人教育とキャリア支援を大切にしています。

看護専門学校での3年間の学びは臨床へとつながり、同じ組織の中で基礎から実践まで段階的に力を伸ばし、一人前の看護師へと確実に成長できます。併設病院へ就職した場合も、キャリア形成を長期的に支えてくれる環境が整っているため、将来を見据えながら成長をし続けられます。



併設病院に就職した場合



Message

卒業してからも、
しっかり支えてくれる場所がある

学校と病院が一つになって、看護師としての未来を支えます

本校の実習は隣接する併設病院で行うため、安心して学びに集中できます。多くの卒業生が活躍しており、相談できる先輩の存在も心強い支えです。卒業後も学校と病院が連携した「共育」のもと、段階的な教育体制で成長とキャリア形成を継続して支援します。



副学校長 吉浪 典子
JCHO東京新宿メディカルセンター
看護部長

学びの場と実習の場が隣り合う、 安心の教育環境



臨床と直結した学びが 実践力を育てる

併設病院の医師や看護師が授業を担当するため、臨床に直結した学びが充実。緊張しがちな臨床現場にも早く慣れ、落ち着いて実習に臨むことができます。



「いつもの環境」で 実習できるから安心

学校で実習服に着替えてから実習先へ向かえるため、準備や移動にかかる負担が軽減されます。昼休憩や実習後に学校へ戻り、みんなの顔が見られると安心です。



実習指導者は 卒業生が多く心強い

実習病棟では本校の卒業生が多く活躍しています。忙しい中でも学生の話に耳を傾ける温かい指導が魅力です。



学生の声

看護師同士の連携がとても円滑で、病棟全体が患者さんのために協力している姿が印象的でした。私もこの病院で働きたいと思いました。

患者さんの個性を踏まえて主体的に考える姿勢が身につきました。実習を通して、根拠のある支援を考えることが大事だと学びました。

実習指導者は、私たちにたくさん学んでほしいという思いをもって接してくれます。一つひとつの場面が学びになるよう、丁寧に教えてくれます。



地域とつながり、現場に学ぶ 看護の幅を広げる教育



健康教室・ボランティア活動

地域にお住まいの方を対象に、学生たちが健康教室を企画・実施しています。地域貢献活動に参加することで、住民の方々との交流を通じた実践的な学びを深めることができます。



病院教育連携 ・ポスター展示

病院と学校が連携し、専門的な知識や技術を実践的に学びます。健康教室など学んだ内容はポスターにまとめ、地域の方や来院者に向けて病院で展示しています。



保育園で学ぶ、 子どもの暮らしと成長

地域の保育園では、子どもたちとの交流を通して、成長発達の過程や生活リズム、遊び、対人関係の形成などを学びます。地域とつながりながら、看護の視野と役割を広げていく、貴重な学びの場です。

学びを支える充実の設備



情報処理室



図書室



多目的室



看護実習室



シミュレーション人形



在宅看護実習室

高い合格率を維持 充実の国家試験対策

1年次から国家試験を意識した学習サポートを行い、学生一人ひとりへのきめ細かな指導を大切にしています。模擬試験や振り返りに加え、先輩の体験談を聞く交流会も実施しています。教員が個々の状況を把握し、学習面と心理面の両方を手厚く支えます。



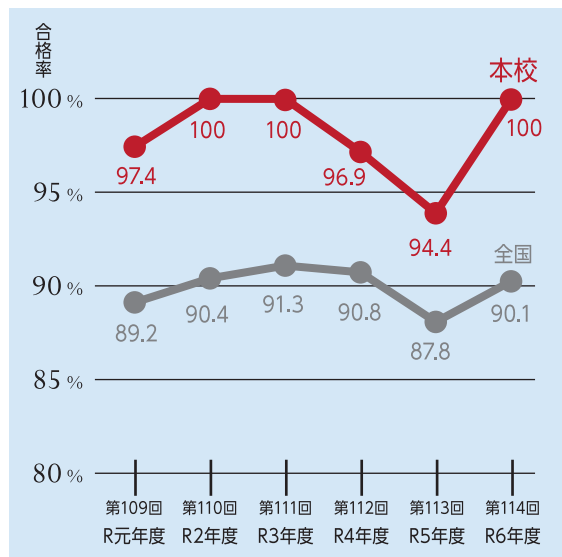
1年

国試に向け、学習習慣を確立する

国家試験に向けて早期に動機づけを行い、基礎を深める模試や自宅学習の習慣づくりを支援しています。着実に力を積み重ねていきます。

全国平均を上回る
合格率を毎年キープ！

看護師国家試験合格率



2年

系統的な知識の獲得に向けた 学習方法を習得する

1問1答ではなくキーワードと周辺知識を深める学習を支援しています。学習会で知識のつながりを共有し、クラス全体で国家試験に向けて取り組んでいます。

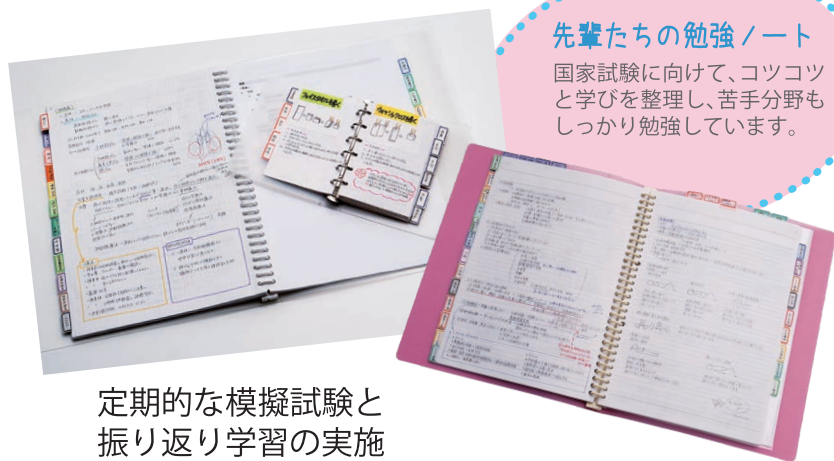
3年

あらゆる問題に対応する力を身につけ、 自信をもって国家試験を受験する

模試の結果に応じた個別支援に加え、夏季・冬季の特別講義で復習を強化しています。国家試験に役立つ情報提供も行い、2月の本番へ自信をもって臨めるよう心身両面を支えています。

先輩たちの勉強ノート

国家試験に向けて、コツコツと学びを整理し、苦手分野もしっかり勉強しています。



定期的な模擬試験と 振り返り学習の実施

定期的に模試を行い、結果をもとに学習の方向性を見直します。弱点を明確にし、振り返りを重ねることで理解を深め、国家試験に向けて着実に力を積み重ねられるよう支援しています。



学生一人ひとりを 教員がしっかりサポート！

教員が学生の学習状況や不安を丁寧に把握し、一人ひとりに合わせたきめ細かな支援を行います。勉強面だけでなく、精神面のフォローも行い、安心して学び続けられる環境を整えています。

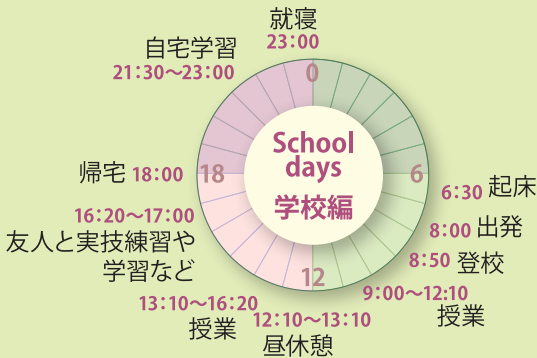
STUDENTS INTERVIEW

学生インタビュー

誰かの支えになりたいと思った瞬間から、
看護師を目指す挑戦が始まりました



家族の入院を通して、看護師の温かい存在が患者さんと家族の心を支えていることを実感し、この道を目指しました。最初は不安もありましたが、講義を受けるたび理解が深まり、自信がついてきました。グループワークでは仲間と意見を交わし、新しい視点に気づくことで学びがさらに広がっています。



登校

学校が駅から近いため通学も便利です。通いやすいおかげで、授業に集中しやすい環境です。



講義

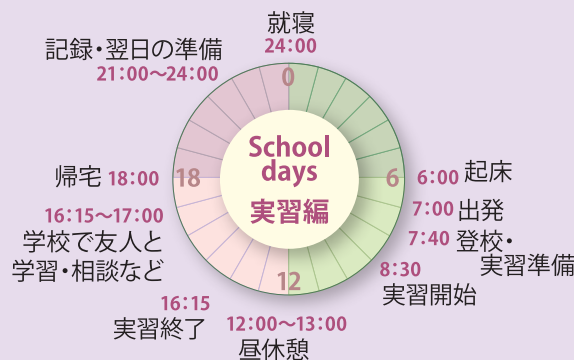
基礎から実践まで段階的に学べる講義で、看護に必要な知識と考える力を身につけます。



グループワーク

仲間と意見を交わしながら課題に取り組み、多様な視点や学びを広げられます。

挑戦したい気持ちに寄り添ってくれる環境が、
私の成長を支えてくれています



実習病院には多くの卒業生がいて、実習中も丁寧にサポートしてくれるので安心して学べます。教員だけでなく実習指導者にも相談しやすく、迷ったときはすぐに解決できます。病院との連携が強く、実践力が確実に身につく環境だと思います。



病院へ

病院と学校が隣接。通いやすい環境で実習も行えるので負担が少ないです。



患者さんの援助

患者さんの状態を観察し、根拠に基づいてケアを実践します。



指導者へ報告

指導者に相談しやすく、理解を深められる環境。学びを翌日の実習へつなげています。

A CHALLENGE from WORKING ADULTS

その経験が看護のチカラになる

社会人からの挑戦を応援します！

年齢や学力、費用の不安から一步を迷っていませんか。本校には社会人入学者が数多く在籍し、他業種からのキャリアチェンジも珍しくありません。社会経験を活かして看護師をめざすあなたを、私たちはしっかり応援します。

こんな不安、ありませんか？

年齢

社会人入学者は4~6割
年齢も経歴もさまざま

同じように新しい一步を踏み出す仲間がいます。

学力

看護の勉強のスタートは
みんな一緒

基礎から学べるカリキュラムとサポートで、地道に積み重ねれば大丈夫。

費用

教育訓練給付金など
社会人向けの制度が充実

安心して学びをスタートできます。

社会人学生インタビュー

これまでの経験が、 患者さんを支える力になる

Q 本校を選んだ理由は？

併設病院があるから、日々の学習と臨床が一体となった環境で実習でき、自分の成長につながると感じました。

Q 不安はありましたか？

社会人がどれくらいいるのか不安でしたが、年齢に関係なく接してくれる友人に恵まれ、お互いに支え合いながら前向きに学んでいます。

Q 学習方法の工夫は？

iPadで学習ノートを作り、要点を整理しています。図や色を使って見やすくまとめることで、授業内容を効率よく復習できています。

Q 利用している学費支援制度は？

病院と東京都の奨学金を利用しています。JCHO 東京新宿メディカルセンターに一定期間勤務することで全額免除になるため、将来の負担を減らせると思い利用を決めました。



社会人として積んだ経験は看護でも大切な力になります。私は美容師の経験を生かし、患者さんに寄り添える看護師をめざして挑戦しています。

9年目 看護師

3年目 看護師

Graduate 卒業生の今 Now

多職種とともに、

患者さんの願いを叶える看護へ

学生時代は、社会人経験をもつ多様な背景の同級生と学び、多様な価値観に触れる機会に恵まれました。この経験は、看護の現場で患者さんやご家族を理解し、尊重する姿勢につながっていると感じています。

現在は嚥下障害のある患者さんが安全に、美味しく食事を楽しむことをめざして摂食嚥下障害看護認定看護師の資格を取得しました。院内では多職種チームの一員として、看護の視点から“口から食べる”思いに寄り添い、支援をリードできる存在をめざしています。

学びと臨床が響きあい、

看護師としての成長を支えてくれる

学生時代に学んだ知識が、臨床に出て“点”から“線”へつながり、日々の観察や患者さんの状態理解に直結していることを実感しています。現在勤務している病棟は、学生時代に実習でお世話になった場所でもあり、当時と同じ環境やスタッフに囲まれて働けることが安心感につながっています。

患者さんは誰かにとって大切な存在であり、退院後の暮らしを見据えて一人ひとりに寄り添った支援を心がけています。看護師は患者さんの“人生に寄り添う”尊い仕事。日々成長とやりがいを感じながら働いています。

EMPLOYMENT SUPPORT 就学支援

経済的な負担を減らして、安心して看護の道へ

本校では、在学中の経済的負担を軽減できる制度を複数用意しています。
高校生も、再進学を目指す社会人も、安心して学べる環境で、夢をカタチにしませんか？

利用できる主な支援制度

- JCHO 東京新宿メディカルセンター 奨学金制度
- JCHO 関連病院による奨学金制度
卒業後に貸与した病院へ勤務することで返済免除も可能です。
- 日本学生支援機構 (JASSO)
全国共通の奨学金制度。第一種(無利子)・第二種(有利子)から選択可能です。
- 東京都看護師等修学資金貸与制度
将来、都内で看護業務に従事する意思がある学生を対象に無利子で学費を貸与する制度です。

● 東京都育英資金

東京都に在住の学生を対象に無利子での貸与制度があります。

社会人向け

● 教育訓練給付制度 (専門実践教育訓練)

厚生労働省が働く人の主体的で中長期的なキャリア形成を支援する給付制度です。詳しくはハローワークのホームページをご参照ください。

入試情報

オープンキャンパス

費用

出身高校・大学

などの

詳しい情報は本校のホームページをご確認ください





Access

- JR 総武線 (中央線各駅停車) 飯田橋駅東口 徒歩5分
- 東京メトロ 東西線・有楽町線・南北線
飯田橋駅 (B1 出口) 徒歩4分
- 都営大江戸線 飯田橋駅 (C1 出口) 徒歩3分



独立行政法人 地域医療機能推進機構 (JCHO)
**東京新宿メディカルセンター
 附属看護専門学校**

〒162-0822 東京都新宿区下宮比町 2-12 電話 : 03-3260-6291 (代表)

URL : <https://shinjuku.jcho.go.jp/kango/>

